

一般質問



来年度予定事業へ向けて

南雲 鋭一 議員

質問 東部学校給食共同調理場建設は、以前の一般質問で総合計画の中で対処する旨の答弁があり、平成29年度に予算措置することが確認できた。合併特例債を使用する場合、工期が間に合うのか。

教育部長 合併特例債の活用期限内に完成出来るよう、平成29年度に実施設計を行いたい。

質問 今年度スタートした給食費の段階的無料化の見通しは。

教育部長 毎年多額の財源が必要であるため、財源を確保し無料化を進めていきたい。

質問 校庭の排水が悪いため運動会を延期する場合がある。降雨の心配のない時期に変更する考えは。

教育部長 子どもたちの成長を重視し、安全を第一に考え実施時期について慎重に判断するよう、研究をしていきたいと考えます。

質問 小中学校の洋式トイレの導入状況と今後の計画は。

教育部長 洋式トイレの率は40・97%です。天井等落下防止対策や空調機器整備が完了後、計画的に



学校のトイレの洋式化を

洋式化を進めたいと考えています。

遊休農地発生防止対策は

質問 多面的機能支払交付金事業を推進している地域は、遊休農地発生防止に取り組んでいるが、渋川市では数地域に限られている。市はどのような事業計画を立てて、遊休農地発生防止対策を図るのか。

農政部長 本交付金事業のさらなる推進による地域活動や農地利用調整による耕作の継続、農業生産

基盤整備による生産条件の改善等によって、遊休農地の発生防止を図っていききたいと考えています。



中学生の自衛隊での職場体験はやめるべき

加藤 幸子 議員

質問 自衛隊の第一義的任務は災害救助ではなく専守防衛です。戦闘は相手より先に銃の引き金を引かなければ自分が死ぬことになる。自衛隊の職場体験は一般事業所の体験とは異なるもの。中学生の自衛隊での職場体験はやめるべき。

教育長 職場体験学習においては、どこでするかではなく、その体験を通して何を学ぶかが重要です。こうした意義を踏まえ、キャリア教育の一環として、職場体験学習の充実を図りたいと考えます。

質問 松本市では「職場体験の手引」で軍事を想定させるものは外すことにしています。本市でも松本市と同様に教育委員会と学校で職場体験の手引を作るべき。

教育部長 職場体験学習を通して、生徒一人一人が自己の将来像や望ましい勤労観や職業観をもつことができるように、キャリア教育の全体計画等を充実していきます。

質問 市美術館は「街角美術館」として17年目。群馬銀行の空きスペースに地元作家の作品を展示で

きるようにするべきと思うが。

教育部長 施設の継続使用について群馬銀行と協議中ですが、決定すれば、展示スペース等に改修し有効利用できるよう検討します。

質問 高齢者の足確保のために、前橋市で行い好評なマイタク（デマンドタクシー）ドア・ツー・ドアを行うべきと思うが考えは。

市民部長 タクシーは、利用者の自己負担が大きいことや、委託路線バス離れなどの問題もあります。高齢者の足の確保のひとつとして検討しています。



地元作家の展示を

一般質問



仕事がたくさんなる街づくりに

安力川 信之 議員

渋川駅周辺のにぎわい創出を

質問 空き店舗対策が進んでいる。

さらににぎわいあふれる街づくりのための政策として、駅前ロータリーの再整備や東西連絡橋に自動改札を設置し東口化する考えは。

建設部長 駅前ロータリーの多目的広場を兼用した駐車場の整備等の要望をいただいておりますが、駐車場については、市営第2駐車場、第3駐車場を整備しましたので、その利用状況により検討したいと考えます。

企画部長 JR東日本高崎支社から、東口自動改札の請願設置については、連絡橋からの階段設置や駅務室改修工事費等が市の負担で多額となり、駅員の増員も必要となるため難しいとの説明があり、設置は困難と考えます。

渋川ブランドの教育を

質問 渋川市の教育の理念は。小学校低学年に基礎学力の徹底した習得の考えは。

教育長 児童生徒の居場所づくりや、確かな学力、豊かな心、健や



設置が望まれる渋川駅東口ロータリー

かな体の調和のとれた育成を重視します。小学校低学年では基礎学力や生活習慣の育成を重視します。地元金融機関と連携した起業支援の取り組みを

質問 北群馬信用金庫や群馬銀行と包括協定を結んだ。渋川市で仕事が増えるようにするために、様々な支援の取り組みについての考えは。

商工観光部長 包括連携協定を結んだ金融機関と情報の共有を進めながら、具体的施策について、今後検討を進めていきたいと考えています。

請願・陳情

採択

○渋川駅周辺市街地の住環境及び安心安全なまちづくりを求める

請願

〈要旨〉

近年、渋川駅前においては夜間営業の飲食店が目立つようになり、深夜の騒音や利用客の立ち小使、深夜の問題等、環境の悪化が進んでいる。該当する飲食店に対策を講じるよう申し入れているが効果が無い。店舗併用住宅のため、住環境の悪化は大きな問題である。市に対し、次のとおり適正に履行されるよう請願する。

- 1 群馬県の生活環境を保全する条例第74条の指定地域内で飲食店営業等を営む者の飲食店営業等騒音規制基準の遵守義務の適正履行
- 2 深夜営業の飲食店への環境美化等の指導・助言など対策を講じること

(請願者 渋川駅前通り商店街

振興組合

理事長 入沢 秀樹)

渋川市議会インターネット中継しています。渋川市ホームページからご覧いただけます。

ホームページアドレス <http://www.city.shibukawa.lg.jp/>

